



面接週間を通して、自分の進路について、深く考えてみよう!!

本校では、面接週間として、6月1日～11日まで担任と生徒の二者面談を行っています。すでに面談を済ませた生徒もいますが、担任と面談をしていく中で、自分ができることややりたいことが少しずつ明確になってきている部分があるはずです。今後の進路選択や次年度の選択科目の決定に活かしてください。

また、一方で進路について、疑問を持ったり、よくわからなくて調べないといけない部分も出てきていると思います。疑問に思ったことや確認したいことは、インターネットで検索したり、図書室などを活用して進学関係の雑誌や書籍を読むなど、自分自身で詳しく調べていくことが大切です。

自己理解を深めよう!!

自分らしさを見つけ出すことが、自己理解にもつながり、会社や学校へのアピールポイントを作成する上で重要になってきます。現在の自分、会社や学校へ入った後の未来の自分を履歴書や志望理由書に書くことによって、自分の良さや考えを主張することができます。

- ◎ 自分で周りの人より出来ると思っている”得意なこと”は何ですか。
- ◎ 情熱をもって取り組んでいる”好きなこと”は何ですか。
- ◎ 生活していく中で自分が価値観として”大事にしていること”は何ですか。

今すぐに自分らしさを見つけることは、難しいと思いますが、友達や家族、学校の先生との対話を通して、自分を客観的に見つめ、自己理解を深めていきましょう。

職業や企業調べ、学部・学科調べを進めていこう!!

就職を希望する仕事や会社について調べたり、進学を希望する学校の教育内容を調べることは、とても大切です。

よく調べもしないで就職や進学をすると、ミスマッチも起こりやすく、働くことや学ぶことに意欲がなくなり、早期の退職や退学につながりやすいものです。一度辞めてしまうと、次の就職や進学につなげることが大変難しくなるので、現在できることをして、自分が十分納得した上で進路先を決定していきましょう。

○ インターネットを活用しよう。

南会津町・下郷町では、インターネットで**みなみあいづオンライン就活支援事業**を今年度も行っています。南会津エリアの地元企業への就職を考えている生徒は、地元企業の会社案内や仕事内容の動画も見ることができるので、企業調べや進路研究に活用しましょう。

自分らしさの図



©自分コンパス



動画等で扱っている社員紹介・インタビューは、社風や職場の雰囲気をつかむ手掛かりになります。また、企業理念や取り扱い製品・サービス、企業が求める人材像の説明などの基本情報もしっかり確認しておきましょう。

○ 求人票をみて、自分の希望と照らし合わせよう。

7月1日から求人票が公開されます。求人票には、働いている様子や将来を具体化できる大切な情報が載っています。記載された項目をよく見て、内容を理解し、企業情報と自分の希望を整理することが重要となります。「自分は仕事選びで何を重視するか」を考えながら、求人票の内容を理解していくことが、自分に合う企業選びの大切な点です。

企業と自分の希望を照らし合わせるためにも、自分自身を知ることが大切です。高校時代に「頑張ったこと」、「熱中したこと」を振り返り、まとめることで、企業の求める人材像と照らし合わせてみましょう。

○ 似たような語句や職業、学部・学科の違いを知ろう。

企業や学校の進路研究を進めていくと、教科書に載っていない語句や職業名が出てきます。進路希望先を決定する際に、取得できる資格の有無など必要になる場合があるので、似たような語句でもしっかりと違いを理解しておきましょう。下のイラストの語句の違いを説明できますか。



資格や職業については、『蛍雪時代』6月臨時増刊号「進路決定 資格・奨学金ガイド」に詳しく掲載されているので、調べてみましょう。雑誌は、3年生の教室前廊下の本棚と進路指導室前の本棚にあります。なお、奨学金のことにも触れているので、奨学金制度を利用する生徒は一度目を通しておくと良いでしょう。

自分のなりたい職業や興味を持った仕事について調べるには、図書室も有効に活用しましょう。図書室にある職業に関する本として、様々な職業全般について調べることができるペリかん社の『〇〇〇になるには』シリーズ、医療や福祉系の職業を目指す生徒は、保育社の『〇〇〇の一日』医療・保育の見る・知るシリーズ、仕事に対してのやりがいや考え方を知りたい場合は、日本放送出版協会の『プロフェッショナル仕事の流儀』シリーズなどあります。昼休みや放課後の時間を使って、仕事について調べてみましょう。